



忍路

教育目標

かしこく
やさしく
たくましく

令和5年12月25日

忍路中央小学校
忍路中学校
学校だより9号



忍路小中 HP <https://www.otaru.ed.jp/osyoro-psjh/>

1874（創立）+150（周年）=2024（令和6年）

校長 村中 寿幸

師走に入り、中学校の先生方は生徒の進路実現に向けて、小学校の先生方は2学期の学習内容を児童に定着させるため、また、通知表の作成に、忙しく走り回っていました。本日で2学期の授業が無事終了し、明日から冬休みが始まります。（小学校23日間、中学校20日間）。子供たちには「早寝、早起き、朝ご飯」など規則正しい生活を心がけ、健康に過ごしてほしいと思います。中学校3年生は、3学期始業式の翌日に定期テストがありますのでその準備もしっかりがんばってほしいものです。

さて、先日、忍路中央小学校の150周年記念事業の準備のための実行委員会組織（別記）が結成されました。その中で、実行委員の方が「現存する小樽市立小学校の中で一番歴史がある学校になってしまった。」と話されていたので調べてみました。

学校名	創立とされる年	学校名	創立とされる年
忍路中央	1874（明治7）年	奥沢	1895（明治28）年
銭函	1874（明治7）年	花園	1903（明治36）年
塩谷	1876（明治9）年	長橋	1923（大正12）年
朝里	1876（明治9）年	幸	1972（昭和47）年
張碓	1876（明治9）年	桂岡	1977（昭和55）年
桜	1877（明治10）年	望洋台	1984（昭和59）年
高島	1884（明治17）年	手宮中央	2016（平成28）年
潮見台	1892（明治25）年	山の手	2018（平成30）年
稲穂	1895（明治28）年	※各学校のHPから	

1869（明治2）年に政府が蝦夷地を北海道と改名した5年後には教育所として、この忍路・蘭島地域に子供たちの教育の場ができていたことに驚かされると同時に、先人が子供たちへの教育をどれほど大切に思っていたかを考えると、教育に携わる者として、身が引き締まる思いです。この歴史ある忍路中央小学校の150周年を祝い、地域の方々子供たちの心に残る記念事業にしていきますのでご理解とご協力をお願いいたします。

数日で、令和5年が終わり新年を迎えます。今年1年、保護者や地域の皆様方から本校教育活動へのご支援・ご協力をいただきましたことに改めて感謝を申し上げます。皆様よいお年をお迎えください。

第63回小樽市青少年読書感想文コンクール 入賞

令和5年度小樽市青少年読書感想文コンクールに本校6年生 濱谷 武慶さんが入賞し、12月9日に表彰式がおこなわれました。

入賞作品 『5番レーンを読んで』

本校では今後も多くの場面で、子どもたちの読書活動を充実させる取組を行っていきます。

避難訓練、防犯教室

12月14日(木)の5時間目、小中合同の避難訓練(不審者への対応)と小樽警察署生活安全課講師による防犯教室をおこないました。

教職員はさすまたを使用した不審者の取り押さえや放送の指示の手順などを確認し、子どもたちもスムーズに避難場所へ移動することができました。

その後、生活安全課職員を講師に「もし不審者に出会ったときはどうするか」を小学生と中学生の代表が実演で示しました。

これからも警察等の外部機関と連携し、有事への対応としてまず「自分の身は自分で守る」「信頼できるまわりの大人に助けをもらう」行動を子ども自らとることができるよう、安全教育をすすめていきます。



小学校 楽しい活動

12月6日(水)に、小学校は楽しい活動を行い、洗剤を使ったスライムづくりと、入浴剤を使った気体発生の実験を行いました。

各学年を混ぜたグループでそれぞれが協力し、限られた時間の中でスムーズに実験を終わらせることができました。「役割を決める」「お互いに声をかける」「失敗したらフォローし合う」という活動ができた点が非常に良かったところであると思います。



忍路中央小学校150周年記念事業に向けて

令和6年度、忍路中央小学校は150周年を迎えます。小樽市内では初めて150周年を迎える学校です。(小樽最初の小学校は旧量徳小学校)

12月11日に周年事業実行委員会を開催し、実行委員会会長に相馬 義春 CS運営協議会会長、副実行委員長に三間 康弘 PTA会長が選出されました。

今後、実行委員会の中で周年事業に向けた話し合いをおこないます。周年事業の内容等については、学校だよりや案内を通じて保護者や地域の皆様にお伝えします。

地域学習発表会

12月8日(金)、小学校、中学校それぞれが今年度の総合的な学習の時間等で学んだ「農業・学校農園」についてのまとめを発表する地域学習発表会を実施しました。今年度は学校農園が整備され、子どもたちは理科等で学ぶ野菜を植えて育てたり、小中共同して「米作り」を体験することができました。講師からの説明を通して学んだことや、農業の現状や課題等、子どもたち自身がパソコンのプレゼンテーションソフトを用いて発表しました。

発表ではクイズ形式や写真を用いて見やすくするなど工夫を凝らしていました。保護者や地域の方に、学習の成果をお伝えすることができたように思います。



小学校 縄文学習

12月18日(月)の2時間目、株式会社ジオ・ラボより講師をお招きし、縄文学習ゲストティーチャー授業をおこないました。子どもたちは忍路・塩谷の遺跡から出土した土器の一部や黒曜石を実際に手に取り、講師の説明を聞いていました。

また、北海道・北東北の縄文遺跡群の説明やクロームブックを使った北黄金貝塚のVRを体験し、縄文の暮らしについて理解を深めていました。忍路地区には忍路環状列石や地鎮山遺跡などの文化財があり、子どもたちは地域の歴史などについて理解を深めていました。



クロームブック持ち帰り

冬休み期間中に児童生徒はクロームブックを持ち帰ります。ご家庭でも今一度、SNSやネット利用について確認し、ご活用ください。

活用例) ・スマイルネクストなどのデジタルドリル
・タイピングの練習
・自由研究のためのスライドづくり

冬休み作品発表会について

令和6年1月30日(火)3、4校時に小学校冬休み作品発表会を実施します。冬休みの学習の成果を発表しますので、ぜひ発表会へお越しください。